

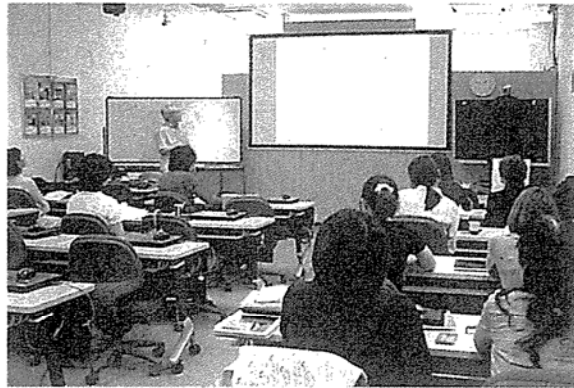
パソコン指導担い手目指そう

小中学校や生涯学習の場でパソコンの使い方を教える人材を育てようと、九州工業大情報工学部は5月から、情報教育支援士の養成講座を飯塚市川津の同大キャンパスで開く。参加者を募集している。

情報教育支援士は九工大が認定する独自の資格。パソコンを活用した授業が増える中、専門知識のある指導者の不足を補おうと、2007年度から講座を始めた。13年度までに126人が認定を受け、地域のパソコン教室や小

情報教育支援士養成講座

九工大が5月開講…受講者を募集



2011年の講座でスマートフォンなどの仕組みについて講義を受ける受講者たち

中学校などで授業を手伝っている。

養成講座は社会人が対象。九工大や北九州市立大、山口大の教授たちが「プログラミング」「情報倫理」など8科目（計約200時間）を教える。全科目を受講すると認定される。

定員は30人程度で、申し込み多数の場合は抽選。応募締め切りは4月17日。受講料は1科目9800円。福岡市中央区にある九工大サテライトキャンパスでも受講できる。九工大情報工学部連携教育推進室110948（29）7529。

（中島早貴）